

平成 22 年 10 月 1 日
総務省統計局

猛暑により消費支出の増加に寄与したとみられる主な品目等 (平成 22 年 8 月 - 二人以上の世帯)

	対前年同月 実質増減率 (%)	寄与度 (%)
食料		
・乾うどん・そば	9.8	0.01 (冷麦, そうめんを含む)
・梅干し	34.9	0.01
・ゼリー	16.4	0.02
・アイスクリーム・シャーベット	21.5	0.09
・他の主食的調理食品	9.8	0.03 (冷やし中華, うどんセットを含む)
・うなぎのかば焼き	30.1	0.03
・飲料	14.2	0.21
・ビール	9.5	0.05
・発泡酒・ビール風アルコール飲料 及び他の酒	5.9	0.02
・飲酒代	2.4	0.01
光熱・水道		
・電気代	8.8	0.28
家具・家事用品		
・電気冷蔵庫	111.5	0.24
・エアコンディショナ	13.8	0.09
・他の冷暖房用器具	17.5	0.01 (扇風機を含む)
・他の寝具類	18.6	0.01 (タオルケットを含む)
・タオル	39.6	0.02
交通・通信		
・ガソリン	2.0	0.04
その他の消費支出		
・浴用・洗顔石けん	6.0	0.01 (洗顔フォームを含む)
・化粧クリーム	5.8	0.01 (日焼け止めを含む)
・傘	23.7	0.01 (日傘を含む)

寄与度の合計 1.20

なお、家計消費指数の季節調整済実質指数は試算値であり、季節調整の方法は注1による方法と同じになりますが、推定の期間は、平成14年1月～21年12月となります。